

おめでとうございます 松田小学校PTA



## 平成26年度 県優良PTA表彰受賞

平成26年11月14日、神奈川県本府会議室（昔の議場）で授賞式が行われました。県教育委員会河野真理子委員から、43団体に表彰状が授与され、感謝と励ました。利根川会長（写真中央）、足立晃美副会長（同右）、森ゆり子副会長が出席されました。

授賞式には、松田小PTAを代表し、利根川会長は受賞後「今年度表彰された結果が、今までのPTA活動が評価された結果だと思います。更に気を引き締めて、PTA活動に取り組んでいきたい」と話されました。

PTAは、保護者と教職員が対等の立場で関わり、自主的な組織によって運営される自主性をもつた団体です。学校とPTAはそれぞれ独自性を発揮しながら、対等な協力関係（パート

活動のためのハンドブック）では、「PTAとは、子どもの健やかな成長やかな成長を図ることを目的とした社会教育関係団体です。保護者と教職員とが対等の立場で協力し、学び合い、高め合つていく団体です。」と述べられています。

## ◇自主団体として



町教育委員会主催「広報づくり研修会」

PTAの目的は  
子どもの健やかな成長

特色ある活動について紹介します

ナーシップを築き、密接な連携を図っていくことが大切です。

親子で遊ぼう つながろう  
松田幼・寄幼PTA



松田幼PTA、寄幼PTA合同「親子で遊ぼう つながろう」

は、3回のPTA家庭教育学級の中の1回を松田幼稚園PTAと寄幼稚園PTAが2園合同で行い、講師謝金を有効に使う、大勢の中で楽しく活動する等のねらいで実施しています。

事業名のとおり、親子全員が元で活動しました。親子で触れ合いながら行う体操、新聞紙を使つた遊び、手話をしながら歌うなど楽しい時間を過ごすことができました。



寄小中PTA「健康ストレッチ」

幼稚園PTAは、PTA活動の他に、幼稚園行事のお手伝いに行く機会も多く、会員同士、様々な活動を通して仲間づくりができます。

PTA活動は、PTA活動の他に、幼稚園行事のお手伝いに行く機会も多く、会員同士、様々な活動を通して仲間づくりができます。

PTA活動については、各委員会活動を中心に着実に取り組んでいます。家庭教育学級は2年連続で『なでしこ防災ネット』に依頼し、「防災」について学習を深めています。また、PTA広報では子どもたちの活動とともに、PTA活動についても必ず載せていました。

私は「サラリーマンができるPTA」を常に目指しました。役員を引

葉をいただきました。学校PTAが広報づくりを止めてしまったが、寄小中はよく頑張っている」と称賛と激励の言葉をいただきました。

また、家庭教育学級を学校の行事と連携させるなど工夫した活動もみられます。

今後も小規模校の特性を生かした活動が期待されます。

点について学んだりする、学習の場であるということです。このためPTAは会員に対して、常に教育的素材や学習機会を提供していくことが大切です。特に、家庭教育力の向上・充実については、PTAとして取り組む重要な課題の一つです。

PTAとして取り組む重要な課題の一つです。特に、家庭教育力の向上・充実については、PTAとして取り組む重要な課題の一つです。

小さくてもキラリ輝く  
寄小中PTA

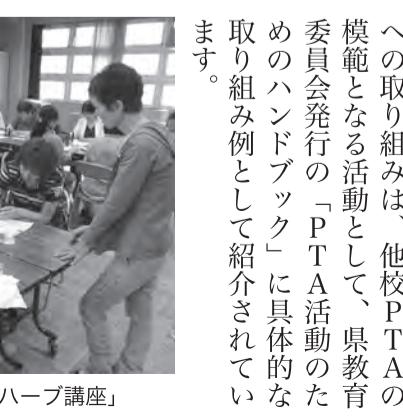
が参加し、集計を行っています。学校医等と連携して、子どもたちの日頃の生活リズムについて考える「すくすく委員会」は、特色ある活動の一つです。

報紙コンクールで奨励賞を受賞しました。発行回数の努力と「企画性」「自主性」「問題提起」が高く評価されました。

また、「防災マニュアル改訂」への取り組みは、他校PTAの模範となる活動として、県教育委員会発行の「PTA活動のためのハンドブック」に具体的な取り組み例として紹介されています。



松小PTA「ベルマーク集計」



松中PTA「アロマ・ハーブ講座」